



いろは通信 秋号

いろはの展示室

開館15周年記念特別企画展

「魯山人と靱須田菁華」

期間:10月28日(土)~30年2月4日(日)

第1会場 石川県九谷焼美術館
~師弟の絆~

第2会場 魯山人寓居跡いろは草庵
~大観時代のわざ~

魯山人寓居跡いろは草庵と石川県九谷焼美術館は、ともに今年で開館15周年を迎えます。それに伴い両館で「北大路魯山人」をテーマとした特別展を開催します。北大路魯山人は、大正から昭和にかけて活躍した書画家・篆刻家にして陶芸家であり、類まれなる美食家として知られています。

いろは草庵では「大観時代のわざ」と題して、山代温泉へ訪れた福田大観と名乗っていた時代および魯山人が陶芸家へと花開く過程の作品をご紹介します。山代温泉の旦那衆から多くの影響を受け、その後の人生の転換期となった大観時代は、魯山人を知る上で欠かすことのできない重要な時代です。



-----入館料-----

2館共通券 600円

- ◆魯山人寓居跡いろは草庵
 - 一般 500円
 - 75歳以上 250円
- ◆石川県九谷焼美術館
 - 一般 500円
 - 75歳以上 250円

いろはの一品

15周年記念商品

数量
限定

開館15周年を記念にオリジナル商品【魯山人と北陸というは草庵が結びつくこだわり印譜帳】を制作予定です。印譜帳は使い方次第で自由に使えます。二俣和紙を使用したいろは草庵限定商品です。

二俣和紙

石川県金沢市二俣町で製造される和紙のこと。僧の泰澄が医王山に寺坊を建立し、この時代に紙漉きが始められたのが起源といわれ1300年の歴史を持つ。化学薬品や機械を使用せずにこだわり続けるその姿勢は、国内外から高い評価を受けている。



※9/1より販売受付開始

いろはのイベント 秋の演奏会

篠笛奏者 八木 繁 氏

30名様
限定

日 時: 10月28日(土)17時半~20時

開場/17時半 開演/19時

場 所: 魯山人寓居跡いろは草庵

参加費: 1,500円(お茶、上生菓子つき)

展示作品の観覧とお茶をお召し上がりいただいた後に、
しっとりと笛の響きをご堪能いただきます。
幻想的な雰囲気をお楽しみください。



ギャラリートーク

いろは草庵学芸員による作品解説をします

●日時:11月3日(土)13時~

※文化の日のため入館料は無料

●日時:12月3日(土)13時~

※要入館料

場所:いろは草庵展示室

いろはの本



「夢境」

山田 和 氏

(魯山人研究家)

当館で販売しています4冊の
うちの1冊を紹介します。
作品と資料で一望する多岐・
多才な創作の軌跡。魯山人の
芸術の変遷を編年体でとらえ
た本になります。

見応えのある本だと思います。
魯山人をもっと知りたい方には
おすすめです。



魯山人寓居跡いろは草庵

いろは通信紙: 秋号No.3
発行:2017年9月



〒922-0242 石川県加賀市山代温泉18-5番地
Tel 0761-77-7111 fax0761-77-7110

HP:<http://www.kagashi-ss.co.jp/irohasouan/>
指定管理者:加賀市総合サービス株式会社



twitter/facebook はじめました。

いろはのお庭

立秋も過ぎて朝夕の風は少しずつ
涼くなっているようです。いろは草庵の
庭もいつのまにか秋の花を咲かせ始め心
洗われます。夏本番の暑さも一段落し秋風がやってくるの
はもう少しですね。



毎日変わる風の流れ、
季節の変わり目を感じさせます。
いろは草庵の秋を感じてみませんか。。。



いろはのうんちく

-いろは草庵の中庭-

来館者の方だけが安らぎを感じることができる空間として、いろは草庵には、中庭が施されています。和風園庭様式にこだわらない斬新でシンプルな空間をご覧ください。

奥には竹林とシャガの清涼感溢れる緑を配し、手前は当時の姿を保持しロビーから眺めて季節感の感ずる落ち着いた趣に作庭されています。

